



どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

堤防を嵩上げして流せる
水の量を増やします

地元の声

- ・家が川の近くにあるため、氾濫しないようにしてもらいたい。(地元住民)

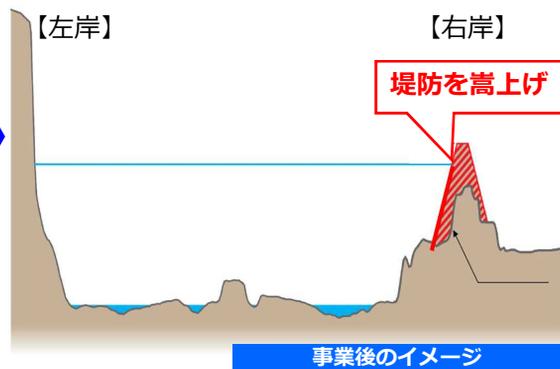
事業前

- ◆背後地盤高が比較的低く、工場や人家が密集しています。



事業後

- ◆堤防が高くなり下流へ安全に流せる水の量が増え、河川の氾濫による被害のリスクが軽減されます



事業の概要

- 事業箇所：渋川市半田
- 事業内容：堤防嵩上げ 延長2200m (右岸)
- 事業期間：令和6年度～

※事業延長は詳細調査の結果で変更となる可能性があります。



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は測量調査を実施します。

